



↑記録に挑戦した児童ら

## ★ 城川内小でリレーマラソンに挑戦 記録目指し燃え尽きるゾ

2月11日、城川内小学校（奥園正和校長）で、リレーマラソンがありました。

これは、今春卒業する6年生の卒業記念行事として、マラソンの42.195キロの世界記録2時間2分57秒を目指し、1周116.8キロの同校グラウンドを361周リレーで走るもの。

この日は、6年生とその家族のほか、下級生や地域住民など約70人が参加し、力を合わせて全員で世界記録を目指し、たすきを渡しました。

山口泰生君は「記録は破れなかったけど、みんなの思いのこもったたすきを全力でつないだ。みんなで団結しチャレンジしたことが最高の思い出」と話しました。

## ★ 指定管理者が決定 観光拠点としてさらなる発展を

2月9日、長島町特産品直売施設ポテトハウス望陽及び長島物産館の管理に関する協定書調印式が役場でありました。

長島物産館「道の駅黒之瀬戸だんだん市場」の指定管理者を行ってきた尾道榮二代表取締役社長が今後5年間、2つの施設の運営を行います。

尾道社長は「これまでの5年間の経験を生かして、新たな特産品作りに努めるとともに、観光拠点としてもさらに発展できるように、頑張っていく」と意気込みを話しました。



↑協定書に調印する尾道社長（左）と川添町長



↑工事完了を祝う神事

## ★ 萩之牟礼茅屋線開通式 進むインフラ整備

2月18日、改良工事が進んでいた町道萩之牟礼茅屋線の開通式がありました。

同線は、総延長2.2キロ。およそ7年にわたる改良工事を終わりました。総事業費は約7億5千万円で、社会資本整備総合交付金を活用しました。

式には、川添健町長をはじめ、宮瀬久志茅屋公民館長や工事関係者などが出席。念願だった改良工事の完了を出席者全員で祝いました。